

第4回 広域系統整備委員会コスト等検証小委員会 議事要旨

日時 平成29年10月17日(火) 10:00～11:45

場所 電力広域的運営推進機関 豊洲事務所B、C会議室

出席者

<委員>

加藤 政一 委員長(東京電機大学 工学部電気電子工学科 教授)
田中 誠 委員(政策研究大学院大学 教授)
新里 智弘 委員(公認会計士)
洞口 明史 委員(東海旅客鉄道(株) 建設工事部 担当部長)
竹島 尚弘 委員(関西電力(株) 電力流通事業本部 工務部長)
松本 泰崇 委員(九州電力(株) 送配電カンパニー 電力輸送本部 部長)

<オブザーバー>

望月 良成 オブザーバー(中部電力(株) 工務技術センター 直流G主幹)
原田 英広 オブザーバー(中部電力(株) 工務技術センター 直流G 副長)
岩見 章示 オブザーバー(中部電力(株) 資材部 購買契約G長)
岡部 孝継 オブザーバー(電源開発(株) 流通システム部 部長)
吉野 仁康 オブザーバー(電源開発(株) 資材調達部 機器調達室 総括マネージャー)
植田 健司 オブザーバー((株)ニュージェック 送配電グループ GM)

(以上 敬称略)

配布資料

- (資料1) 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画の「東清水FC増設工事」の検証
- (資料2) 東清水FC・新佐久間FCにおける自励式変換装置等の発注方法の検討結果について
(中部電力・電源開発)
- (資料3) 「東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画」のうち東清水FC増設工事について
(中部電力)
- (資料4) 東京中部間連系設備に係る広域系統設備における「東清水FC増設工事」検証
(ニュージェック)

1. 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画の「東清水 FC 増設工事」の検証

- ・事務局から資料1により、今回の検証範囲とその内容について説明し、各委員から特段の意見は無く了承された。

○東清水 FC・新佐久間 FC における自励式変換装置等の発注方法

- ・オブザーバーの中部電力から資料2により、東清水 FC・新佐久間 FC における自励式変換装置等の発注方法の検討結果について説明があった。オブザーバーのニュージェックから資料4の発注方法に関する検証内容について説明があった。

(主な意見、質疑)

- ・共同公募におけるメーカーとのコミュニケーションの状況や、東清水 FC 及び新佐久間 FC の個別検討状況を踏まえて、競争環境が整う発注方式となっているか、それぞれの工事の特徴も踏まえ検討しているかなどについて質疑があり、オブザーバーより具体的な検討内容について説明があった。

○東清水 FC 増設工事

- ・オブザーバーの中部電力から資料3により、東清水 FC 増設工事について説明があった。オブザーバーのニュージェックから資料4の東清水 FC 増設工事に関する検証内容について説明があった。

(主な意見、質疑)

- ・東清水 FC の制約事項を踏まえた発注となっているか、RFP 方式による発注では、技術審査や総合評価の方法等について質疑があり、オブザーバーより具体的な検討内容について説明があった。
- ・広域系統整備計画策定プロセスにおいて、実施案を決定する際に、FC 発注時の競争環境を整備するために、東清水 FC 増設工事全体の工事費を、基本要件より増額した経緯がある。このため、自励式変換装置の発注方法と、東清水 FC 増設工事の技術審査や総合評価方法は切り離して議論するのではなく、次回の工事費・工期の検証において総合的に議論する必要があるのではないか。

(事務局) 東清水 FC の発注方法について、自励式変換装置の特徴や東清水の特性も踏まえ最適な評価方法となっているか、工事費・工期などの確認と共に改めて整理し報告する必要がある。

以上